

# 令和7年度補正予算のEBPM「母子保健医療対策総合支援事業」

## 課題データ

- ・乳幼児健診の市町村実施率（2023年度）（母子保健事業の実施状況）  
1か月児 34.0%、3～5か月児 99.5%、9～12か月児 82.1%、5歳児 14.1% ※1歳6か月児、3歳児は法定
- ・健診受診人数（2023年度）… 1～2か月児 202,245人、4～6歳児健診 41,138人（地域保健・健康増進事業報告）
- ・「保護者の子育てが地域で支えられている」と思う人の割合… 30.9%（2023年）（こども政策の推進に関する意識調査）

## 事業

### (14) 「1か月児」及び「5歳児」健康診査支援事業

令和7年度補正予算：28億円

市町村に対し、「1か月児」及び「5歳児」に対する健康診査の費用の補助をすることにより、母子保健法に基づく法定の健康診査等と合わせて、出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施体制を整備する。

※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

## EBPM指標

### アウトプット

「1か月児」及び「5歳児」健康診査支援事業の実施自治体数  
1か月児健診（592自治体） 5歳児健診（246自治体）※2023年度

### 短期 アウトカム

「1か月児」及び「5歳児」健診実施率の増加  
2026年度 1か月児健診 **432,000**人 5歳児健診 **486,000**人 ※各健診の受診率60%相当  
（1か月児健診（34.0%） 5歳児健診（14.1%）※2023年度）

### 中期 アウトカム

—

### 長期 アウトカム

「1か月児」及び「5歳児」健診の全国展開  
2028年度 **100%**  
（1か月児健診（592自治体） 5歳児健診（246自治体）※2023年度）

保護者の子育てが地域で支えられていると  
思う人の割合の増加

## 目標

こども・若者の権利保障と  
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な育成環境の提供

すべてのこども・若者の  
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と  
その実現を阻む隘路の打破

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み